

創造

進路だより就職編 第2号

令和8年7月14日発行
種子島高校進路支援部 就職支援係



—— 夏、開幕。求人票公開から始まる、君の運命を変える1ヶ月。 ——

期末考査の終わり。それは、高校生活最後にして、人生最大の分岐点となる「勝負の夏」の号砲です。7月1日を皮切りに各企業からの求人票が次々と進路室に到着しています。これまで培ってきた技術や知識を、社会という大きな舞台で発揮する時は、もう目の前です。必要なのは、焦りではなく「圧倒的に丁寧な準備」と「圧倒的なスピード感」。「志望理由がまとまらない」「面接で声が小さくなってしまう」——自分の弱さと向き合うこの時期だからこそ、進路支援室を限界まで頼ってください。君の3年間の誰よりも評価してくれる企業とのマッチングを、私たちは全力でプロデュースします。

まだ進む道が見えなくても大丈夫。まずは、求人票を1枚めくるところから始めよう。この夏、一步大人へと脱皮する君の挑戦を、私たちは心から応援しています。

【求人票の中間状況報告（7月10日現在）】

	県外	県内	島内	全体
求人件数	1978	368	20	2366

🌟 NEXT STAGE : 就職活動タイムライン

時期	主な活動内容	成功への具体アクション
7月上旬～	求人票の公開 企業選び	希望の求人が届いているか確認。未決定の人は「絶対に譲れない条件（優先ポイント）」を絞って複数探す。
7月下旬～	応募前職場見学 履歴書作成 面接練習	職場見学で働くイメージを具体化。履歴書を書き始め、毎日2人以上を目標に面接練習を開始する。
8月下旬～	履歴書発送 模擬面接（応用編）	上旬に下書きを完成させ、何度も推敲して下旬に発送。校長・教頭先生や外部の方との「緊張感ある面接」を経験する。
9月上旬～	商工会による面接指導 選考案内到着	西之表市商工会（企業の方）による実践的な面接指導。試験の案内が届いたら、旅券や宿泊の手続きを済ませる。
9月中旬～	就職試験開始（9/16～）	これまでの努力を信じて本番へ。企業の方も高校生が力を発揮できるよう、優しく迎えてくれることが多いので自信を持とう！

⚡ 勝利のための3つの鉄則

- ① 迷ったら、まず動く（求人票をめくる Handy進路室を見る）
思考停止が一番の敵。まずはたくさんの選択肢に触れ、自分のアンテナを信じること。
- ② 面接の不安は「圧倒的な打席数」でねじ伏せる
早い者は5月から動いている。7月下旬からは毎日2回以上のシミュレーションをルーティン化せよ。
- ③ 履歴書は、君の「分身」である
何度も何度も書き直し、最後の1文字まで意志を宿らせた履歴書こそが、企業の心を動かす。

📅 1・2年生へ：カウントダウンはもう始まっている

高校生の就職選考は、毎年「9月16日」に一斉解禁と決まっています。そして企業は、常に他社よりも早く優秀な才能（君たち）を求めるために動きます。このゴールから逆算して動けるかどうか、1年後、2年後の景色を大きく変える。今すぐ、「Handy 進路室」の扉を叩き、未来を先取りしよう。